

三重県のNPOを応援する情報誌 リーダー

READER

2019
春号

通巻：228号
発行：2019.3.25

特集

NPO関係者に聞くオススメ本

特集

P
2-6

NPO 関係者に聞くオススメ本

P
7-8

第2回三重 NPO グランプリ 受賞団体紹介

P
9-10

SDGs の話～世界を変えるための 17 の目標～

7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに

P
11-12

NPO で働くみなさんへ

会計と労務／三重県からのお知らせ／新着図書紹介

P
13-14

インフォメーション

みえ市民活動ボランティアセンターからのお知らせ

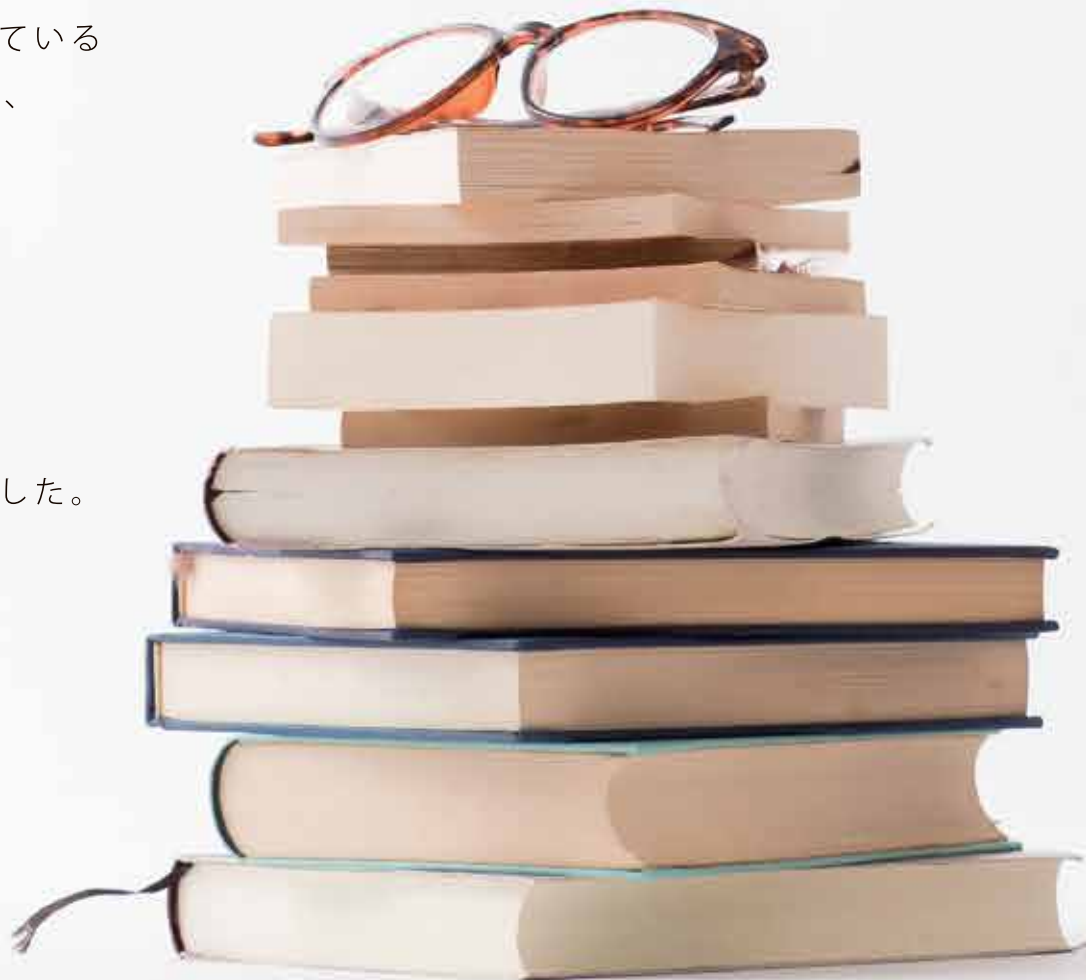
P
15

助成金情報／NPO 法人認証

NPO関係者に聞く オススメ本



今号では、
地域・ジャンルを問わず
現在精力的に活動している
NPOに関わる方々に、
読むことで
前向きになる
視野が広がる
活動に役立つ
活力がわく
オススメの本を
紹介していただきました。



このページでご紹介するのは、これまでみえ市民活動ボランティアセンターに講師としてお招きした全国で活躍中のみなさまです。

大人の道徳

古川 雄嗣(著) ※電子書籍版

僕たちが活動をしている上で前提としている「民主主義」や「市民」「自由」「道徳」「人格」…といったものの起源や経緯、そこに込められた願い、そして今見えてきている課題や限界。そういったことを分かりやすく解説されている一冊。自分たちの活動を深く深く見つめ直す際に参考になると思います。



合同会社喜代七：代表
山元圭太さん

県庁そろそろクビですか？

円城寺 雄介(著)

私たちNPOのパートナーである行政マンとして、組織からはみ出しながらも熱い想いをもって佐賀で活躍する円城寺さんの「現場主義」の大切さと「挑戦」し続ける勇気と「佐賀」への想いが詰まった一冊です。この本自体が寄付になり地域を活性化するチャリティブック！公務員にも熱い思いをもった方々が沢山いるを感じて一緒に頑張る勇気をもらえます。公務員もNPOも現場主義で一緒にはみ出して生きていきましょう！



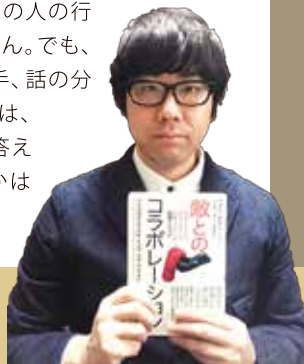
(公財) 佐賀未来創造基金：理事長
山田健一郎さん

敵とのコラボレーション

賛同できない人、好きではない人、信頼できない人と協働する方法

アダム・カヘン(著) / 小田理一郎(監修) / 東出顕子(翻訳)

コラボレーション＝協働はもはや社会課題の解決や価値創造にとって必要不可欠な手段です。問題を解消しようと考えれば、その原因を止めつつ目の前で困る人たちに手当てをしなくてははいけません、原因の解消には多くの人の行動が変わらなくてははいけません。でも、相手は必ずしも好意的な相手、話の分かる相手とは限りません。では、どうするのか。その一つの答えがここに。答えが得られたかはあなたの目でご確認を。



NPO法人岡山NPOセンター：
代表理事 石原達也さん

市民のネットワーキング 市民の仕事術 I

加藤 哲夫(著)

せんだい・みやぎNPOセンター創設者の故・加藤哲夫さんの著書です。市民活動・NPO活動に関する加藤さんの実践からのヒントが満載です。もう、何度読み返したことでしょうか。その度に新たな気づきが得られる不思議な本です。



NPO法人CANPANセンター：代表理事
(一財) 非営利組織評価センター：業務執行理事
山田泰久さん

聞くオススメ本

このページで紹介するのは、主に“三重県”を拠点に活動するみなさまです。

クリエイティブな人たちは実は編集している「アタマの柔らかさ」の原理。

松永光弘(著)

デザイン仕事も授業考案時も、いずれの場合にせよ「うまくいった」と感じた時、実は自分の頭の中で編集がうまくいった時だったな、というのがこの本を読んで実感できました。「誰か」に「何か」を「新しく」仕掛けなければいけない時に役立つ1冊だと感じています。



ミノリノデザイン：フリーランス
教員：非常勤講師 葛西博実さん

ヘンテコノミクス

佐藤雅彦・菅俊一・高橋秀明(著)

著者はNHK教育の人気番組「ピタゴラスイッチ」の監修をしている佐藤雅彦氏です。“行動経済学のいろは”をまんが形式で学ぶことができます。きっと、あなたの心や生き方に、やさしい気づきが生まれますよ。



松阪市役所 秘書広報課
勝田茂樹さん

未来を変える目標 SDGsアイデアブック

Think the Earth(著)・蟹江憲史(監修)・ロビン西(イラスト)

SDGsは、内容が私にとって身近に感じられずその大切さが理解できませんでした。この本は絵や写真が多く「他の国の人々がどのような状況なのか」「どのような取り組みがなされているか」など詳細を知ること出来ました。



SHOガッコウ
山本真未さん

手から心へ

辰巳芳子のおくりもの

河邑厚徳(著)

「食べたものはエネルギーとして使われる」という単純な認識を壊してくれた本です。食べたものは瞬く間に分子以下のレベルまで分解され、「私」という存在を日々更新する。食べることは即ち生きること。辰巳芳子さんの食の哲学に胸が熱くなります。学校給食へのアプローチ「大豆100粒運動」も是非多くの方に知っていただきたいです。



コミュニティハウスひびうた：
ひびうた文庫担当(司書) 星野真澄さん

メモの魔力

前田裕二(著)

「アイデアとは既存の要素の新しい組み合わせ以外の何ものでもない。」あらゆる一次情報を素通りせずストックし、私たちが得る経験値を最大化する為には、どうすれば良いのか。不思議なメモの世界へ、ようこそ。



Dream3.0：代表
黄山昇さん

夢をかなえるゾウ

水野敬也(著)

この本を読むたびに、人や社会に対して何ができるだろう、誰の何のためにやっているかということをも改めて考えることができます。クスッと笑える本でもあるので、読んでいて楽しい気分にもなります。



(一社) ELLY：代表理事
山口颯一さん

主に“愛知県”を拠点に活動するみなさまです。

きのう何食べた？

よしながふみ(著)

中年ゲイカップルの日常が料理のレシピとともに描かれた作品。登場人物の心の動きや成長、関係性の変化が繊細かつ軽快に、そして淡々と綴られていきます。どんなに悲しくてもお腹はすく。固まっていた気持ちが煮物のおいででちょっとだけ緩むこともある。生きるって、暮らすって、多分そういうことの連続。NPOの活動も、そういうところにつながるものでありたいですね。



NPO法人起業支援ネット：代表理事
久野美奈子さん

次世代日本型組織が世界を変える 幸福学×経営学

前野隆司・小森谷浩志・天外何朗(著)

混沌とした社会の中で「誰もが自分らしく幸せに暮らしていける地域づくり」を目指す私たちがこれからも歩み続けるために何が必要か。最新の幸福学の研究からわかったことや働く人を幸せにする経営の最新事例が学べる一冊。



NPO法人地域福祉サポートちた：代表理事
市野恵さん

THIS IS JAPAN

英国保育士が見た日本

ブレイディみかこ(著)

取材や自身の体験から時代の温度を計り潮流を読むカメラワークは、まさに鳥の目・虫の目・魚の目。「ミクロ(地べた)をマクロ(政治)に持ち込め」と核心を突く筆者の言葉に、きつと草の根活動の潜在力を感じるはず。



全日本建設交連一般労働組合：書記
RIGHTS：共同代表 北奥 順子さん

市民社会論

理論と実証の最前線

坂本治也(編)

市民社会についての理論や現代社会での実態が論じられており、市民社会について考えたい人にお薦めです。各章ごとに独立したテーマが取り上げられているので関心があるところから読み進めることもできます。



東大手の会：代表世話人
青木研輔さん

シビックテック

稲継裕昭(編著)

鈴木まなみ・福島健一郎・小俣博司・藤井靖史(著)

子育て、ごみ捨てなどの地域課題×テクノロジー。具体的な事例を踏まえて、苦手意識がある方にもわかりやすく、一歩目の踏み出し方も書かれています。エンジニアも社会課題解決の仲間なんだ!と心強くなる一冊。大学でも学生と社会人の方と取り組んでいます。



名城大学 社会連携センター：
社会連携コーディネーター 宮原知沙さん

多動力

堀江貴文(著)

みえ市民活動
ボランティア
センターの
貸出書籍

人気No.1



みえ市民活動ボランティアセンター
スタッフ 権部実夏

聞 く オ ス ス メ 本

主に“岐阜県”を拠点に活動するみなさまです。

本日は、お日柄もよく

原田マハ(著)

人前で話すことも多いNPOの仕事。いつも自己流で話をしてきましたが、「人に届く話とは」「伝わりとは」を考えるきっかけをもらいました。本が苦手な私でも惹き込まれ、何度も読んでしまう1冊です。



認定NPO法人まちづくりリスポット：
コーディネーター **長瀬めぐみ**さん

「わかる」ということの意味

佐伯胖(著)

「なんで思いや物事が伝わらないのだろう」そんな時に会いました。こどもが「わかる」ことについて書かれた本ですが、おとなもきつと同じように「わかっていく」のだろうなど。講座やワークショップを企画するときにいつも参考にしています。



NPO法人泉京・垂井：理事兼事務局長
河合良太さん

会社を辞めても辞めなくてもどこでも稼げる仕事術

藤田晋・安藤美冬・中村貞裕・楠本修二郎・山本由樹・坂野尚子・和泉昭子・村尾佳子(著)

「自分の足で立つことができる」ようになるための方法や考え方が書かれた1冊。会社を辞める辞めないの二元論ではなく、自分の力で企画や人脈、お金を作っていかねばならない場面の多いNPOの人たちにオススの内容です。



NPO法人えなここ：ローカルメディアおへまが編集長
古井千景さん

水銀柱

香山哲(著)

漫画家の著者が開催した個展を基に「何かを計画し・工夫し・最善を尽くし・実行する」ことを描いた作品。作品として面白い上に、人生観や学びをシェアすることの重要さも実感できます。全ページWEB上で無料公開。



フリーランス
小池達也さん

こんな夜更けにバナナかよ 筋ジス・鹿野靖明とボランティアたち

渡辺一史(著)

この書は重度障がい者である鹿野氏がどう自立を求め、生きたかを如実に描いている。同時に多様な主体が関わる市民活動の物語でもある。主人公のみならず、関係者一人一人に人生があることを忘れてはならないと改めて感じさせられた。



NPO法人ぎふNPOセンター：事務局長
野尻智周さん

あなたの文章が劇的に変わる5つの方法

尾藤克之(著)

みえ市民活動
ボランティア
センターの
貸出書籍

人気No.2



みえ市民活動ボランティアセンター
スタッフ **畑中麻緒**

第2回

三重NPOグランプリ

2018年11月～12月に、「第2回 三重 NPO グランプリ」が開催されました。2 ページという限られた紙面ですが、グランプリの熱い様子をお伝えします。



三重 NPO グランプリとは？

「市民活動・NPO 月間」の一環として、NPO 等の非営利組織（法人格の有無は問わない）が取り組む活動や事業についての発表会を三重県全域で開催します。県内各地で開催される予選と本選からなり、本選上位 2 団体には活動応援金を進呈します。



市民活動・NPO 月間とは？

三重県は、NPO 法の施行月である 12 月を「市民活動・NPO 月間」と定めています。「市民活動・NPO 月間」は 12 月に県内各地で市民活動・NPO について集中的に広報・啓発を行い、活動に対する理解を深め、参加につなげることを目的としています。

予 選

2018年度は、四日市、津、東員の3地域で予選を開催いたしました。各地域の市町行政、企業の方を審査員にお招きし、審査員の点数と一般参加者の投票により点数の高かった上位の団体（地域により数は異なる）が本選に出場いたしました。

会場 1 四日市（発表団体：6）

(☆) …本選出場団体

- ・ 綱の会
- ・ 三重言友会 (☆)
- ・ メディアネット四日市
- ・ NPO 法人 mama リアン
- ・ NPO 法人 緑の会羽津 (☆)
- ・ 明日の地域医療を考える住民の会・あした葉 (☆)



会場 2 津（発表団体：3）

(☆) …本選出場団体

- ・ NPO 法人 TEAM 創心 (☆)
- ・ 津西地区ふれあい創作展推進委員会
- ・ NPO 法人 ドットジェイピー三重支部



会場 3 東員（発表団体：4）

(☆) …本選出場団体

- ・ 紫陽花倶楽部
- ・ いなべの里山を守る会
- ・ いのちの言葉プロジェクト (☆)
- ・ NPO 法人 いなべこども活動支援センター (☆)



本選

2018年12月16日に、アスト津3階で本選を開催いたしました。審査員（大学、行政、金融機関、NPO）や100名を超える参加者に対して熱いプレゼンテーションが行われました。

※団体名の前の番号は発表順



① 三重言友会



② NPO 法人 いなべこども活動支援センター



③ いのちの言葉プロジェクト



④ NPO 法人 TEAM 創心



⑤ 明日の地域医療を考える住民の会・あした葉



⑥ NPO 法人 緑の会羽津

結果

👑 グランプリ 三重言友会



吃音と吃音者のことを知ってもらうために応募しましたが、図らずも優勝の栄誉に浴し、二重の喜びに浸るとともに、運営された「みえ市民活動ボランティアセンター」様に非常に感謝しています。審査については、予選の審査員と本選の審査員が異なり、新たな視点で評価してもらえたと感じました。また、予選と本選に一定の日数があり、プレゼンの内容を見直すことができました。ありがとうございました。



👑 準グランプリ NPO 法人 緑の会羽津



「緑の会羽津」は高齢者の団体ですが、来年に設立20年を迎えます。このタイミングで「NPO グランプリ」の準優勝を受賞したことは当会にとって大変有意義なことであり、今後の活動継続に向けて後継者にも大いに励みになると思います。



その他、出場者のみなさまからいただいたコメント（原文ママ）

NPO グランプリの予選や本選を通して、色々な人や団体様とつながりが出来て嬉しかったです！ / 市民活動団体をネット・情報誌で知ることは出来ますが、思いが伝わるこのような機会は大切ですね。 / 地域が偏りすぎていたと感じた。 / 審査の仕方が公平でないと感じた。 / NPO 活動は優劣出来ない。順位は関係ないと思います。 / 短い時間のプレゼンで伝えたいことが多くありますが、時間内にまとめることが大事であったと思います。 / ほかの団体の活動を知ることができたことはよかったです。 / 初めて NPO グランプリに出場させて頂きましたが、講演とは違って6分間に全て思いをこめるのは、大変な作業でした。 / どの団体さんの発表も続けていく事が繋がっていく事と改めて勉強させていただきました。



7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンにエネルギーをみんなに
そしてクリーンに

すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ
近代的なエネルギーへのアクセスを確保する

1990年から2010年にかけて、新たに17億人が電力を利用できるようになりましたが、世界人口が拡大し続ける中で、安価なエネルギーに対する需要も増えることとなります。化石燃料に依存し、温室効果ガスの排出量増大をもたらすグローバル経済は、私たちの気候システムに大きな変化をもたらしています。この変化は、目に見える形で世界中に影響を及ぼしています。

しかし、代替エネルギーの利用を促す新たな潮流が生まれており、2011年には、再生可能なエネルギーが全世界のエネルギー供給の20%以上を占めるようになりました。とはいえ、今でも5人に1人が電力を利用できておらず、需要が増え続ける中で、全世界で再生可能エネルギーの生産を大幅に拡大する必要が生じています。

2030年までに手ごろな電力を完全に普及させるためには、太陽光や風力、地熱などのクリーンなエネルギー源に投資しなければなりません。また、さらに幅広い技術について費用対効果の評価を導入すれば、建物や産業での電力消費量を全世界で14%削減できる可能性もあります。クリーンなエネルギー源を提供できる技術を改善することは、成長を促しつつも環境保全を図るうえで不可欠な目標です。(出所:国連開発計画 駐日代表事務所ホームページより)

2月2日(土)東海市民社会ネットワーク研究会@愛知 NPO×行政の協働事例発表会～SDGs:エネルギーをみんなにそしてクリーンに～を開催し、市民社会組織が多様なセクターとどのように連携して社会課題を解決していくか、ということをテーマに、ゲストの講演やグループディスカッションを行いました。石井伸弘さん(電気をカエル計画 代表・かえる農園 代表)の講演をご紹介します。

同じ方向を向くところから始める



石井さんは、NPOから農家に転身。東日本大震災以降、農業のかたわら、ボランティアでエネルギー分野の取り組みを始めます。「NGOなどの仕事ではなくてもここまでできる、というふうを受け取ってもらえれば」と前置きされてのお話でした。

「協働」とは、様々なセクターが同じ方向を向いて、力を重ね合わせることで実現するもの。場合によっては、同じ方向を向いていないところから始めなくてはいけない社会課題もあるし、同じ方向を向いても、時間が経つにつれて離れて行ってしまうこともある。石井さんは、それを「社会の窓」という言葉で表現しました。

「2011年3月10日に脱原発デモを開催したとしても、誰の心にも響かず、社会が動くことはなかったと思います。でも、2日後の3月12日には多くの人の心に響くようになった。社会課題には、関心が高まり、変化が起きる可能性のあるタイミングがあり、その状態を【窓が開いている】と表現された方がいました。窓が開いている時間は短い。社会の窓が開いている間に、しっかり行動することが重要です。原発問題の場合、今、社会の窓は閉じている状態に見えます。」

震災後しばらくは、石井さんも脱原発デモを通じて社会への問題提起を行いました。現在デモは実施せず、地域新電力の取り組みに注力。社会の状況を冷静に観察し、柔軟に手段を選択していくことが重要とのこと。

脱原発から、地域新電力へ

石井さんは震災直後に「原発の電気を使いたくない」と思いましたが、電力自由化の発展途上だった当時家庭で契約する電気会社の選択ができませんでした。しかし、自治体は電気会社を選択できたため、「自分が住む自治体が、原発フリーの電気を買うことができれば、社会は変わっていく！」と考えたそうです。石井さんが効果的だと思う市民発の社会変革プロセスは、「調査する」「伝える」「騒ぐ」というもの。

例えば、石井さんたちが実施した敦賀原発からの「風船調査」では、原発から放出された放射性物質の拡散範囲を推定しました。岐阜県が原発事故の際に甚大な被害を受ける可能性があることが一目でわかる結果となり、岐阜県が高精度のシミュレーション調査を実施することを喚起しました。電気の使い方から脱原発を目指す石井さんたちは自治体に対し、電気購入先の新電力会社への切り替えや、電力消費量の削減・促進をする提案するようになります。従来の蛍光灯からLEDに変えると、元を取るのに10年間かかるが高効率蛍光灯なら5年間で済む。導入者は総コストが低減、企業はエコ製品が売れ、原発への依存度は低下する。自分達の主張をするだけでなく、相手のメリットを提示し、自治体や企業などを巻き込んで運動が拡大していきます。

「大企業であっても、自社の利益になると判断したら喜んで協力してくれました。自治体との協働にあたって『儲かる』という要素は非常に重要で、反対に『かわいそう』とか『環境を守れ』という声かけでは、自治体は動かない。『儲かる』は、誰もが一瞬で価値を共有できる言語。この言語を使ってアプローチできると、誰とでも距離を近づけることができ、協働が生まれやすい。ただし『あなただけが儲かる』ではなく、『私にも得がある』ということをしっかり説明しないと信用されません。」

協働に必要な専門性とは

社会を変えるには、市民の立場でも、専門性が必要。どのように専門性を高めていくかの工夫も、ご紹介いただきました。「多くの人は、実はしゃべりたがりで、教えたがり。頭を下げて『教えてください、勉強させてください』とお願いされて、教えてくれない人はほとんどいません。また、儲かりそうな話であれば企業は必ず協力してくれます。そういった現場の人たちから学ぶのが、専門家になる第一歩」。議員や首長、研究者などの「権威」にも協力してもらおうと、さらに効果的でしたとのこと。

専門性を身につける早道

当事者に聞く

まず「10人」に聞く。マーケティング調査の王道。

専門家に聞く

研究者より実務家。企業や自治体職員にアイデアをぶつけてみる。

調べる

自治体アンケートは比較的取り組みやすい。ただし、回答する担当者の負担も考え、調査設計は慎重に。

実際にやってみる

トライアンドエラー。失敗してもそれから学べる。

発信する

全国でオンリーワン。地域でオンリーワンなら発信できる。発信するとフィードバックがある。さらに学べる。

「自分たちの活動が、どれだけ脱原発化の役に立ったかは分からない。でも、関わった自治体の変化を後押ししたことは間違いない。」と語る石井さん。石井さんは現在愛知県での地域新電力の立ち上げに尽力中。協働によってエネルギー問題を解決する、今後の取り組みに注目です！

NEXT ISSUE

15 陸の豊かさも 守ろう



次号ではSDGsが掲げる17のテーマから「15. 陸の豊かさも守ろう」を特集する予定です。

NPOで働くみなさんへ

労務

今回は特定非営利活動法人みえ NPO ネットワークセンターの職場の労務に関する一端を紹介します。

① 勤務形態

行政の施設の指定管理者として朝 9 時から夜 10 時まで無休体制（年末・年始を除く）にて市民活動団体支援に注力した施設の運営管理、情報の受発信、各種事業の実施などの業務を行い、センター長、常勤スタッフ 3 名、非常勤スタッフ 9 名の有給スタッフの構成で 1 ヶ月の勤務シフトを組んでいます。（年代別には 20 代 4 名、30 代 3 名、40 代 1 名、60 代 1 名、70 代 4 名。男女別は男性 5 名、女性 8 名）

③ 社会保険

社会保険（健康保険・厚生年金保険）加入者が 4 名、雇用保険加入者 8 名（高齢者含む）、非加入 1 名（学生）で労災保険は全員対象となっています。

⑤ 安全衛生の管理

常時 10 名以上の職場で衛生推進者を置いて、定期健康診断の実施や健康管理、安全への呼び掛け、また防災訓練や AED 訓練等も実施しています。

⑦ 課題

課題として、障がい者雇用ができていないことや現在の施設の指定管理契約が有期であり、その先が見通せないことで人材の長期雇用・育成が難しいこと、専門分野の経験者の高齢化で交代がスムーズに行くかどうか、また NPO の宿命である資金調達難での待遇改善が難しく、将来への不安が取り除かれないなどいろいろと悩みも抱えています。

② 労働条件の明文化

就業規則（常勤・非常勤）、育児・介護規程、給与規程、セクシャルハラスメント規程、通勤規程、旅費交通費規程、労働者名簿などを備え、有期（1 年間）雇用契約を交わし労働条件の明示を行っています。

④ 休日・休暇

休日については常勤者の 4 週間 8 日と特別休暇は年 7 日間（年末・年始、8 月）の年間 112 日、年次有給休暇は法定通り発生、取得率は約 75% となっています。非常勤の 1 名が 1 年 6 ヶ月の育児休業期間を経て職場に復帰し、合わせて 2 名が育児時間短縮での勤務を行っています。

⑥ 労働条件の管理

36 協定をスタッフ代表と年 1 回結んで届出ています。常勤者は 1 ヶ月の変形労働時間制をとっており、時間外勤務は、全体で月平均 10 時間以下となっています。

中間支援組織としての使命とその存続、若い人たちや女性の活躍の場、経験と知識を生かした高齢者との共存、バランスをとっての職場作りなど、働きやすい職場をめざしてこれからも励んでいきたいと考えています。

三重県からのお知らせ 手続きはお済みですか？

その1

平成24年4月の NPO法改正に関する定款変更認証申請及び届出

一部のNPO法人は定款が古いままです。
変更したか覚えてない・・・
まだ収支予算、収支計算書になっている・・・
未変更の可能性大です！

その2

平成29年4月の NPO法改正に関する定款変更届出

“貸借対照表の公告”が新たに追加されました。
定款変更届出書の提出が必要です。

その3

役員変更届（再任（重任）、住所変更等含む）

役員の任期は通常2年ごとに満了を迎えますが、同じ人が再任される場合・住所や姓が変わった場合も届出が必要です。また、代表者は法務局への再任（重任）登記も必要です！

その4

事業報告書

事業年度終了後、3ヶ月と7日以内に事業報告書の提出が必要です。

（例：事業年度が3月31日に終わるNPO法人は7月7日が提出期限）

お問い合わせに応じて、定款変更の必要な箇所や書類の記入方法を説明させていただきます。お気軽にご相談ください。

問い合わせ先

三重県環境生活部ダイバーシティ社会推進課NPO班

ホームページ <http://www.pref.mie.lg.jp/NPO/>

電話 059-222-5981 FAX 059-222-5984

メールアドレス seiknpo@pref.mie.lg.jp

アスト津3階 図書・資料コーナー 新着図書紹介

貸出
OK

読書
OK

図書・資料コーナーでは、みえ市民活動ボランティアセンターのスタッフが選んだ本を定期的に入荷しています。

書籍の詳細は右 QR コードからご覧ください。



今回の入荷本

地元がヤバイ…と思ったら読む
凡人のための地域再生入門
木下 斉

ココ・シャネルの言葉 CHANEL
山口 路子

一冊の手帳で夢は必ずかなう
熊谷 正寿

「インクルーシブデザイン」という発想
排除しないプロセスのデザイン
ジュリア・カセム

プロフェッショナルマネジャー
ハロルド・ジェニーン

コミュニケーションカ
齋藤 孝

なぜ、あなたの話は響かないのか
蔭山 洋介

わかる！できる！NPO 法人会計
（編）関西 NPO 会計税務研究会

学び合う場のつくり方
本当の学びへのファシリテーション
中野 民夫

「無名×中小企業」でもほしい人材を獲得できる
採用ブランディング
深澤 了

自治体の“台所”事情
“財政が厳しい”ってどういうこと？
今村 寛

死ぬこと以外かすり傷
箕輪 厚介

破天荒フェニックス
田中 修治

メモの魔力
前田 祐二

information

みえ市民活動ボランティアセンターからのお知らせ

▼フロアリニューアル・サービス見直しのお知らせ

県内の市民活動をより活発化していく拠点とするために、フロアリニューアルを行っております。ご理解の程よろしくお願いたします。



- ▶新聞閲覧サービスは **2019年1月31日** をもちまして終了いたしました。
- ▶貸出パソコンのサービスは **2019年3月31日** をもちまして終了いたします。
- ▶大型プリンターの使用方法が **2019年4月1日** より変更されます。

消費税増税に伴い、2019年10月1日より施設利用料が変わります。

営利団体

◆現行料金

名称	1時間あたり
交流スペース A (交流スペース-16.7.8)	2,040 円
ミーティングルーム A	1,020 円
ミーティングルーム B	1,020 円

◆新料金 (10月度より)

名称	1時間あたり
交流スペース A (交流スペース-16.7.8)	2,080 円
ミーティングルーム A	1,040 円
ミーティングルーム B	1,040 円

施設は利用日の6ヶ月前から予約可能。会議や研修にお使いください。

非営利団体 (NPO 法人、市民活動団体、行政、社団法人等)

◆現行料金

名称	1時間あたり
交流スペース A (交流スペース-16.7.8)	300 円
ミーティングルーム A	300 円
ミーティングルーム B	300 円

◆新料金 (10月度より)

名称	1時間あたり
交流スペース A (交流スペース-16.7.8)	310 円
ミーティングルーム A	310 円
ミーティングルーム B	310 円

施設は利用日の6ヶ月前から予約可能。

◆詳細は【みえ市民活動ボランティアセンターホームページ】まで◆

みえぎんNPOローン 好評取扱中

委託金、助成金等の受け取りまでの「つなぎ資金」として最高1,000万円まで無担保でご融資！

対象：三重銀行の三重県下営業エリア内に主たる事務所を有するNPO法人

※ただし、当行所定の審査の結果、ご希望に添えないことがあります。 “地域とともに みなさまとともに”

詳しくはTEL059-354-7130 (審査部)まで
URL: <http://www.miebank.co.jp>



NPO法人様専用会計ソフトで経理改善！

会計王 NPO 法人スタイル

最新のNPO会計基準に対応！金融機関の明細も自動取込み！

活動計算書・財産目録・財務諸表の注記もかんたん作成！

電話サポート・製品Q&Aなどおんしんのサポート体制をご用意！

みえ市民活動ボランティアセンターでご購入できます！

ご購入に関するお問い合わせはこちらまで TEL 059-222-5995

▼【報告】1/26（土）非営利組織のための「第三者組織評価」制度説明会・助成金セミナーを開催しました

一般財団法人非営利組織評価センター業務執行理事 山田 泰久さんをお招きし、午前の部の【助成金セミナー】では、助成金の基本や活用のあり方、助成事業を通して NPO 法人の成長・社会へのアプローチ方法などを学びました。

午後の部の【第三者組織評価】制度説明会では、最新の NPO を取り巻く環境についてと、それに伴い自組織の状況を客観的に知るために有効な「ベーシック評価」「アドバンス評価」から構成されるグッドガバナンス認証制度について学びました。



▼【報告】「NPO のための 1 コイン会計相談会」を開催しました

黒田 朱里さん（公認会計士／税理士）を相談員に、県内 5 会場で出張会計相談会を開催しました。参加者は日々の会計処理の疑問や決算書類の疑問などを NPO 法人の会計に理解のある専門家にじっくり相談していました。

▼【報告】1/29（火）「はじめてみよう NPO」「1 から学ぶ NPO 法人の設立方法」を開催しました

「はじめてみよう NPO」は 35 名の方にご参加いただき、NPO とは何か、どうやって活動していくのか、ボランティアや市民活動を始めるには何が必要なのか、など初めの一步について学びました。

「1 から学ぶ NPO 法人の設立方法」では 34 名の方にご参加いただきました。団体を法人化するメリットとデメリット、NPO 法人と一般社団法人の比較、NPO 法人設立に必要な書類と手続きなどについて学びました。



◆はじめてみよう NPO



◆1 から学ぶ NPO 法人の設立方法



◆講座風景

全ての問合せ先・申込み先

〒514-0009 津市羽所町 700 アスト津 3 階 みえ市民活動ボランティアセンター

TEL : 059-222-5995 FAX : 059-222-5971

メールアドレス : center@mienpo.net

ホームページ : <https://www.mienpo.net/>

助成金情報

助成金情報はみえ市民活動ボランティアセンターホームページでも多数ご紹介しております

① 締め切り・募集期間 ② 対象 ③ 助成金額/表彰内容

木口福祉財団 2019年度地域福祉振興助成

- ① 4月18日(木) 必着
- ② 障がい者や社会的弱者を支援するボランティア活動、福祉活動に取り組む団体・グループ
- ③ 1件の上限100万円：助成率80%（総額4,500万円）

高原環境財団 子供たちの環境学習活動に対する助成

- ① 5月10日(金) 必着
- ② 緑化や自然体験などの環境学習活動の実践を通じて、自然環境の保全と改善について子供たちの意識向上を図る活動に取り組む団体
- ③ 1件の上限50万円（総額500万円）

みずほ教育福祉財団 第36回老後を豊かにするボランティア活動資金助成

- ① 5月24日(金) 必着
- ② 高齢者を対象とした生活支援サービスや地域共生社会の実現につながる活動を行うボランティアグループ
- ③ 1件の上限10万円（115件）

コメリ緑育成財団 コメリ緑資金ボランティア助成

- ① 5月31日(金) 必着
- ② コメリ従業員が参加して、幼稚園・保育所・小中学校・特定施設（老人施設・養護施設等）の公共性のある緑化活動に取り組む団体
- ③ 活動で使用する材料費等必要な額

国立青少年教育振興機構 子どもゆめ基金 子どもの体験活動・読書活動助成（二次募集）

- ① 5月1日(水・休)～6月18日(火) 必着
- ② 子どもの健全な育成を図ることを目的に、体験活動や読書活動に取り組むNPO法人等
- ③ 1団体(目安)：全国規模300万円、都道府県規模100万円、市区町村規模50万円

ヨネックススポーツ振興財団 2019年度助成

- ① 6月20日(木)当日消印有効
- ② 青少年スポーツの振興に関する事業を積極的に取り組むNPO法人等
- ③ 1団体の上限100万円（事業予算の1/2以内）



特定非営利活動法人

(2018年12月10日～2019年3月9日認定分)

①法人名 ②主たる事務所の所在地 ③活動分野 ④認証年月日 ⑤代表者

- ① 特定非営利活動法人 三重ナースマネジメント協会
- ② 津四日市市曾井町1634番地
- ③ 保健、まちづくり、子ども、職業能力、その他
- ④ 2018/12/14
- ⑤ 理事 井倉 一政

- ① 特定非営利活動法人 南伊勢ワイナリーの会
- ② 度会郡南伊勢町五ヶ所浦3941番地1
- ③ まちづくり、学術、環境、経済活動
- ④ 2018/12/25
- ⑤ 理事長 中島 幸一

- ① 特定非営利活動法人 未来図
- ② 津市久居西鷹跡町504番地2
- ③ 保健、まちづくり、職業能力、消費者、障がい者の自立と共生社会
- ④ 2019/1/10
- ⑤ 代表理事 加藤 浩也

- ① 特定非営利活動法人 生活向上支援センター IMA津
- ② 津市羽所町517 ツツミビル2階
- ③ 保健、社会教育、人権、子ども、経済活動、職業能力、障がい者の自立と共生社会
- ④ 2019/1/10
- ⑤ 理事長 今地 一弘

- ① 特定非営利活動法人 NGO JAPAN
- ② 鈴鹿市若松西5丁目33番18号
- ③ 保健、社会教育、まちづくり、農山漁村・中山間地域、学術、人権、国際、経済活動、職業能力、その他、地域防災活動、障がい者の自立と共生社会、多文化共生社会
- ④ 2019/1/22
- ⑤ 理事長 高井 邦彦

- ① 特定非営利活動法人 日本SSピンボン協会
- ② 伊勢市船江2丁目29番62号
- ③ 保健、社会教育、学術、子ども、その他、障がい者の自立と共生社会
- ④ 2019/1/28
- ⑤ 代理理事長 村井 正治

- ① 特定非営利活動法人 アスリフォート
- ② 四日市市三重1丁目2番地
- ③ まちづくり、学術、子ども、消費者
- ④ 2019/2/26
- ⑤ 理事長 高橋 祐太

- ① 特定非営利活動法人 和里
- ② 津市新町4番37号
- ③ 保健、人権、その他
- ④ 2019/3/1
- ⑤ 理事長 川尻 直子

- ① 特定非営利活動法人 Scuderia SUZUKA
- ② 鈴鹿市国府町7678番地23
- ③ 保健、まちづくり、観光の振興、学術、環境、国際、子ども、経済活動、職業能力、その他、障がい者の自立と共生社会、多文化共生社会
- ④ 2019/3/5
- ⑤ 理事 片岡 誉

転載を希望の場合は必ず「みえ県民交流センター指定管理者：みえNPOネットワークセンター」に連絡してください。

READERはこちらにあります。

【地域の市民活動センター等】(津 市)みえ市民活動ボランティアセンター/津市市民活動センター/三重大学/看護大学/三重短期大学/高田短期大学 (桑名市)桑名市市民活動センター (いなべ市)いなべ市市民活動センター (東員町)とういんボランティア市民活動支援センター (四日市市)四日市市なやプラザ/四日市大学 (亀山市)亀山市市民協働センター (鈴鹿市)市民ネットワークすずかのぶどう/鈴鹿大学/鈴鹿医療科学大学 (松阪市)松阪市市民活動センター (伊勢市)いせ市民活動センター/皇學館大学 (志摩市)阿児アリーナ/横山ビジターセンター (名張市)名張市市民活動支援センター/エコリゾート赤目の森/名張市立図書館/名張青年会議所/名張市総合福祉センター (伊賀市)伊賀市市民活動支援センター/伊賀市立図書館/伊賀青年会議所 (尾鷲市)東紀州コミュニティデザイン (明和町)めいわ市民活動サポートセンター (南伊勢町)南伊勢町町民文化会館 (紀宝町)紀宝町ボランティア市民活動センター

【地域の社会福祉協議会】県内の市町社会福祉協議会

【金融機関・企業等】百五銀行各店/第三銀行各店/三重銀行各店/東海労働金庫各店/県下JAバンク各店/メディカル光各調剤薬局

【行政機関等】三重県庁県民ホール/三重県地域機関(地域防災総合事務所[桑名、四日市、鈴鹿、津、松阪、伊賀] 地域活性化局[南勢志摩、紀北、紀南])/三重県栄町庁舎(情報公開窓口)/三重県総合医療センター/三重県立一志病院/三重県立志摩病院/三重県立こころの医療センター/三重県立こころの健康センター/斎宮歴史博物館/MieMu(三重県総合博物館)/三重県立図書館/三重県生涯学習センター/三重県男女共同参画センター『フレンティみえ』/三重県人権センター/三重県身体障害者総合福祉センター/三重県環境学習情報センター/三重県立熊野古道センター/各市町役場/各市町中央公民館など

協賛

みえ市民活動・ボランティアニュース発行にあたり、協賛をいただいております。



株式会社
阪本事務機



環境にやさしい植物油インキを使用しています。